

うますぎる 栗東

RITTO
SHIGA, JAPAN

美味しい! みごとな料理
上手い! たくみな技術
旨い! ！くらしの知恵
馬!!! 栗東といえば
など、まちの「うますぎ!」を紹介します。

道の駅で食べる 栗東いちじく

道の駅では、栗東の特産物である新鮮な「栗東いちじく」を販売しています。そのまま冷やして食べてもおいしいですが、栗東いちじくを使ったスイーツもおすすめです。「栗東いちじく」を使用した冷たいデザートを紹介합니다。



道の駅「こんぜの里りっとう」 栗東いちじくソフトクリーム

栗東いちじくを練りこんだ、ほんのり甘いソフトクリームです。こんぜの里りっとうは全国植樹祭会場跡地の滋賀日産リーフの森（県民の森）に隣接しています。豊かな森林に囲まれた広場で食べるとおいしさもアップします。



道の駅「アグリ郷栗東」 栗東いちじくジェラート

アグリ郷栗東で作っている手づくりジェラートは、栗東いちじくや地元産の季節の農産物を練りこんだものなど10種類以上あり、色々な味が楽しめます。なめらかでコクのあるとろける口あたりが絶品です。

圃農林課 農政係

☎ 551-0124 FAX 551-0148

馬のまち★栗東コラム

中央競馬のクラシックレースと注目の競走馬

日本中央競馬会（JRA）では、3歳GⅠ競走のうち5つのレースを総じてクラシックレースと呼んでいます。クラシックレースは皐月賞、東京優駿（日本ダービー）、菊花賞そして牝馬のみ出走可能な桜花賞と優駿牝馬（オークス）で、これらは近代競馬発祥の地であるイギリスで古くから行われているレースに倣って創設されました。

2020年にはコントレイルが皐月賞・東京優駿（日本ダービー）・菊花賞を制し、牡馬3冠を達成しました。

デアリングタクトは桜花賞と優駿牝馬（オークス）、またクラシックレースではありませんが、3歳牝馬限定GⅠの秋華賞を制して牝馬3冠を達成したことで大きな話題を呼びました。

そのクラシックレースの中でも東京優駿（日本ダービー）は「競馬の祭典」とも呼ばれ、その栄冠を勝ち取ることはすべてのホースマンが憧れる最高の栄誉とされています。

今年は栗東トレーニング・センター所属、友道康夫厩舎のドウデュースが武豊騎手を背に第89回東京優駿（日本ダービー）を制し、7,522頭の頂点に立ちました。ドウデュースが次に目指すのは、秋にフランス

のパリロンシャン競馬場で行われる凱旋門賞です。世界最高峰のこのレースには、これまで多くの日本の競走馬が挑戦してきましたが一度も優勝することができていません。ドウデュースのオーナーである松島正昭氏は、武豊騎手の「凱旋門賞制覇」という夢を応援するために馬主になった人で、その物語にも注目が集まります。ドウデュースの今後の活躍に期待しましょう。



▲ 2022年東京優駿（日本ダービー）（ドウデュース号（栗東・友道康夫厩舎））

圃企業立地推進課 JRA 連携係

（協力：JRA栗東トレーニング・センター）

☎ 551-0239 FAX 551-0148

おもいやり こまったときに だいじょうぶ
～2021（令和3）年度人権啓発作品 標語の部 佳作作品～